

事業所名		子ども発達未来塾げいのう（放課後等デイサービス）				支援プログラム		作成日		2026 年		3 月		1 日		
法人（事業所）理念		専門家の指導の下、豊かな人間性と生きる力を持った子どもの育成を目指しています。														
支援方針		みんなとのびのび安心して過ごしながら自分らしさや相手を大切に作る心を育てます。 勉強の習慣や生きていく上での力を身につけるお手伝いをします。 自然環境や運動や工作などを楽しんだりいろいろな人と話をしたり遊んだりして成長できるようにします。														
営業時間		（平 日）	14	時	0	分から	18	時	0	分まで	送迎実施の有無	あり	なし	（帰宅は保護者がされることが多い。）		
		（休業日）	9	時	0	分から	17	時	0	分まで		あり	なし	（来所は保護者がされることが多い。）		
		支 援 内 容														
本人支援	健康・生活	○あいさつ、片付けを進んでする。ルールを守ってトラブルや危険を避けたり体調の管理ができる。 ・手洗い等感染症対策、健康チェック、静養スペースの確保、ネムネムタイムの設定など。														
	運動・感覚	○大きな動き、小さな動きをくりかえし感覚機能を伸ばす。 ・運動用具（ボール、マットなど）、グラウンド、室内を利用した運動・集団遊びの実施。身体イメージを育てる。 ・手芸工作や描画、ゲーム・おもちゃ・手遊びなどの実施。														
	認知・行動	○学習や遊びを通して思考力・判断力や行動をコントロールする力を育てる。学力やその場に応じて行動する力を育てる。 ・学習習慣をつける。・補助教材（表など）と一緒に作る。・迷路、ジグソーパズルをしたり探索絵本、図鑑などを見る。・折り紙、積み木、ブロック、お買い物ごっこなどの実施。 ・色、図形（形、大小など）の認識、空間イメージなどを育てる。・自然、日用品、生活文化などを通じた学習。														
	言語・コミュニケーション	○その場に応じたことばあいさつ、ことばのスムーズなやり取り、豊かなイメージや表現、文字ことばの理解を深める。 ・読書習慣をつける。本などを通じて文字に親しみ想像力を広げる。・あいさつや説明を受けたり自分からする経験を持つ。														
	人間関係・社会性	○集団活動に参加して技術ルールを身につける。相手や自分を認めうまくつながれるようにしていく。 ・ミーティングや遊びなどでリーダーをお願いする。・心身状況に応じて活動の形を1対1やグループにしていく。														
家族支援		○日常的な関わりを通じて情報を交換共有し、支援の方向性の共有、安心感自信を育てる。 ・送迎時の会話、連絡帳のやり取り、懇談などの実施。							移行支援		○ステージ移行時の情報提供共有。将来のイメージを持てる支援の実施。					
地域支援・地域連携		○学校や関係機関との連携。情報、目的の共有。相互に提案を受け合う。 ・保護者に必要な情報を適切に提供する。・地域資源（図書館、公園など）を適宜利用していく。							職員の質の向上		○各種研修会などの情報提供や参加を促し学びやスキル向上の機会を持っています。（各種テーマ（差別と権利など）、資格取得など）					
主な行事等		季節の行事（お正月、ハロウィン、クリスマスなど）の実施。野菜の栽培収穫など。														

事業所名		子ども発達未来塾げいのう(児童発達支援)				支援プログラム		作成日		2026 年		3 月		1 日	
法人（事業所）理念		専門家の指導の下、豊かな人間性と生きる力を持った子どもの育成をめざしています。													
支援方針		一人ひとりの個性を大切にし、丁寧に寄り添いながら支援を行います。同施設には、放課後等デイサービスの学童もかよっており、障害の有無にかかわらず、幅広い世代が共生するインクルーシブな環境を提供します。他者とのかかわりの中で、自主性や主体性を学び、はぐくめるよう支援していきます。													
営業時間		平常時	9 時	0 分から	11 時	30 分まで	送迎実施の有無	あり なし							
		就学前	13 時	30 分から	14 時	30 分まで	送迎実施の有無	あり なし							
本人支援	健康・生活	基本的な生活習慣を身に着け、身の回りのことが自分でできるようになるよう、繰り返し丁寧に声をかけ、支援していきます。													
	運動・感覚	安全に配慮し、理学療法士や作業療法士の指導のもと、楽しみながら体を動かしたり、広々としたグラウンドでの活動を取り入れたりしながら、体幹や平衡感覚が身につくように支援していきます。													
	認知・行動	製作や遊びの中で、色や形、物の名前などを知り、できた時の満足感や達成感を味わえるように、一人ひとりに合わせた活動を提供します。													
	言語 コミュニケーション	歌を歌ったり、手遊びをしたり、絵本の読み聞かせなど、楽しみながら言葉に触れる機会をつくり、子どもたち一人ひとりと丁寧なコミュニケーションも心がけながら、他児との関わりも増やしていけるように遊びを提供したり、仲介したりなど、たのしみながら関わりを増やしていけるように支援していきます。													
	人間関係 社会性	放課後等デイサービスの児童と関わることができ、状況や環境に応じた振る舞いやかかわり方などが身につくように、側で見守りながら支援して行きます。													
家族支援		保護者の方との面談など、定期的に行います。					移行支援	一人ひとりの様子に合わせ、他者とのかかわりやコミュニケーションがとれるように支援を行います。							
地域支援・地域連携		保育園や関係施設との連携を行います。					職員の質の向上	週に一度、ミーティングや振り返り、計画などを行います。また、専門家の先生方からの指導もいただきます。							
主な行事等		お誕生日会・ハロウィン・クリスマス・お正月・サツマイモ収穫等の実施。													